

[5] 次の文は、能楽について説明したものである。これを読んで下の(1)～(3)の問いに答えなさい。

能楽は能と(ア)からなる歌舞芸能で、室町時代に(イ)、(ウ)の父子によって洗練された総合芸術として大成された。

能は、役に扮して舞台に立つ立方と、音楽を担当する(エ)・囃子方に分かれるが、それぞれのなかで技法が分化し、室町時代末期に専門に分かれ①7役籍が確立された。

- (1) 文中の(ア)～(エ)に適する語句を書け。
- (2) 下線部①のうち、立方をつとめる役籍名を3つ書け。
- (3) すべての能に用いられる楽器名を3つ書け。

[6] 次の(1)～(3)の用語の音楽的特徴などについて説明している文章をa～eから1つ選んで記号を書きなさい。

- (1) カッターリー
- (2) パンソリ
- (3) オルティンドー

- a 歌詞のない独特な発声による歌。一人の人間が、のどから絞り出すような持続的な声と、口の形を変えて出す笛のような高い声を同時に出して歌う。
- b イスラム教徒の宗教的な歌の一種。主唱者が歌うソロイスティックな部分と、全員が歌うリフレインの部分からなり、主唱者は迫力に満ちた強烈な地声で歌う。
- c 長い歌という意味。こぶしのような装飾を付けながら、歌の旋律を自由な無拍節リズムで引き延ばす。裏声を含めて3オクターヴ近い音域を必要とする歌もある。
- d 歴史を歌に乗せて、語り伝えながら各地を巡る人たちのこと。依頼を受けた家の歴史なども歌う。
- e 朝鮮半島で古い伝統をもつ語り物音楽。一人でせりふ、歌、動作のすべてを担当して物語を演じる。

[7] 次の楽譜は、ある組曲の総譜の一部である。この楽譜を見て、下の(1)～(7)の問いに答えなさい。

**Andante maestoso ← ①**  
(♩ = ♩) ← ②

- (1) この楽譜が含まれている組曲全体の曲名と作曲者名を書け。
- (2) ①、③の用語の意味を書け。
- (3) ②の意味を具体的に説明せよ。
- (4) ④と対になる用語をイタリア語で書け。
- (5) a, b, eの楽器名を書け。
- (6) c, e, fの各パートにdのパートの旋律を同一音程で演奏できるように、調号を示してそれぞれ書け。
- (7) この楽譜をアルトサクソフォーン(E♭)とピアノで演奏できるように編曲せよ。ただし、実音は変えないで、アルトサクソフォーンは旋律、ピアノは伴奏を受け持つこと。

[8] 第1学年で、短い歌詞に節を付けて声で表現する創作活動を行うことにした。事前のアンケートから、節づくりをすることに苦手意識をもっていることが分かった。生徒一人一人が意欲的に取り組めるような手だてを具体的に4つ書きなさい。